

キャッシュレスポイント還元事業実施結果について

1 概要

新型コロナウイルス感染拡大の影響で売上が減少している飲食店を始め、小売・サービスを営む店舗などの小規模事業者を支援するとともに、感染症予防対策に繋がるキャッシュレス決済の推進を図るため、キャッシュレス決済事業者とコラボレーションし、ポイント還元を受けられるキャンペーンを実施したので結果を報告する。

2 決済事業者

PayPay株式会社

3 参加店舗

区内に所在するPayPay加盟店及び新規加盟店のうち、対象店舗として登録した店舗（大型店舗、コンビニエンスストア等を除く） 2,942店舗

4 ポイント還元

PayPayのキャッシュレス決済で支払いをすることで最大20%分のポイントを還元（付与上限 1決済2,000円、月5,000円）

5 実施期間

令和2年10月1日から令和2年11月30日

6 周知方法

(1) 店舗

キャッシュレス決済導入勧奨はがき送付（1,500店舗）

決済事業者による訪問及び電話による周知

(2) 利用者

区設掲示板へのPRポスター掲示

指定駅掲示板へのポスター掲出（26駅）

PRチラシポスティング

使い方相談会の実施（区役所本庁舎1階）

区ホームページ、広報いたばし、子育てアプリ等での情報発信

7 事業実績

- | | |
|----------------|-------------------|
| (1) 経済効果額（決済額） | 958,167,152円 |
| (2) 還元額 | 151,980,910円 |
| (3) 決済回数（推定） | 9月 66,000回（事業実施前） |
| | 10月 161,000回 |
| | 11月 222,000回 |

（実施前からの増加比：3.36倍）

- | | |
|-----------|---------------------------|
| (4) 参加店舗数 | 2,942店舗 |
| | （事業実施前店舗数：2,323店舗 619店舗増） |

(5) 利用人数 (推定)	事業実施前 (9月)	66,000人
	最終 (11月)	125,000人

(実施前からの増加比: 1.89倍)

※ (3) 決済回数、(5) 利用人数については、1回の決済金額2,500円で算出

8 総括

本事業は、新型コロナウイルスの影響により売上が減少した区内小規模事業者を支援するとともに、感染症予防対策に繋がるキャッシュレス決済の推進を図る目的で実施した。

実施期間中の経済効果額（決済額）は9億5千8百万円に昇り、区内の消費喚起に一定の効果を上げることができた。

また、参加店舗数は、実施前と比較して619店舗増加の2,942店舗となったほか、利用者数は推定12万5千人となり、その増加比は1.89倍、決済回数は推定22万2千回に及び、その増加比は3.36倍といずれも大幅に増加しており、キャッシュレス決済の活用に弾みをつけることができた。

なお、還元額は、当初最大で2億4千万円と試算していたが、11月中旬からのいわゆる第3波により、利用者及び利用回数が伸びなかったことなどが影響したものと考えられる。

経済効果額及び参加店舗数、利用者数、決済回数ともに増加していることから、新しい生活様式に対応したうえで区内の消費喚起に効果を上げ、事業目的を達成することができた。

現在、決済事業者において取りまとめている参加店舗のアンケート結果を、今後の経済支援策の構築に活用する。